

# Windchill® PDMLink®

製品開発に必要なコンテンツとプロセスすべてを管理

Windchill PDMLink は製品ライフサイクルの各段階で製品情報を取り込んで構成・管理するだけでなく、企業の業務目標に効果的に対応し主要なビジネス プロセスを最適化します。その結果、企業の戦略的目標に沿った製品開発が可能となり、業績の向上が実現できます。

Windchill PDMLink は、グローバルなメーカーの各地に分散した製品情報を一元管理し、雑然とした開発プロセスの秩序立てを可能にします。Windchill PDMLink の強力なコンテンツ管理、構成管理、変更管理の機能を活用することにより、製品開発を成功に導くことができます。

## 主なメリット

### 製品の品質向上

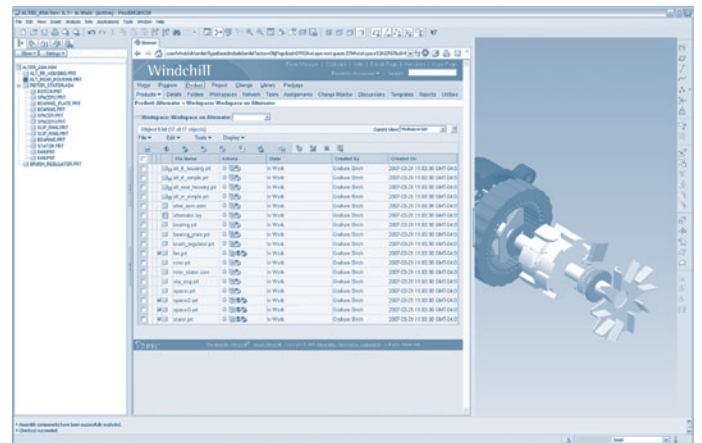
Windchill PDMLink は単一の完全なデジタル製品定義によって、重複したデータや不完全なデータによる誤りを排除し、製品の品質向上を実現します。潜在的な問題をプロセスの早期に発見することも可能になります。最終的なアセンブリ構造から個々のコンポーネントまで、あらゆるレベルのコンテンツを中央の1つのリポジトリで一元的に構成、管理、保存するため、企業内の全員が同じ製品情報にすぐにアクセスできます。

### プロセスのエラーと設計のやり直しを削減

Windchill PDMLink には総合的な変更管理プロセスが用意されており、簡単に低コストな変更の「ファーストトラック（迅速な実施）」も、広範囲に及ぶ変更の「フルトラック（綿密な手順を踏んだ実施）」も可能です。いずれの場合も変更履歴が自動的に文書化され、連絡ミスや製品変更に関する伝達の遅れによって問題が発生することはなくなります。

### グローバルな製品開発をサポート

Windchill PDMLink は分散した製品開発環境に対応しており、Web ベースのアーキテクチャによって世界中に分散する複製データベースを整合できるよう設計されています。企業や外部サプライチェーンに属するあらゆる関係者がどこからでもコミュニケーションを取り、協力して製品開発を進めることが可能になります。あらゆる場所での作業とイベントを監視して、ボトルネックや重複した作業を特定することができます。



Windchill PDMLink によって完全なデジタル製品定義の管理が実現します。

### エンジニアの作業効率の向上

インタラクティブなビジュアライゼーション機能が組み込まれた使いやすい役割別ユーザーインターフェースにより、エンジニアは MCAD / ECAD 設計、ソフトウェア、文書、製品構造、未承認の変更などのあらゆる製品コンテンツ情報をすばやく確認、検索、管理できます。わかりやすい製品中心の概念に基づいており、安全で容易な方法で個々の割り当てや作業へアクセスできるため生産性も向上します。

## 機能

### 強力な構成管理

- 変更や再利用が可能なすぐに使えるライフサイクル テンプレートで、時間とともに進化する構成を管理
- 「設計時」や「計画時」など、複数の製品構造ビューを作成して管理
- 代替部品や代用部品の使用など、交換可能性を定義する規則を確立
- 大幅な変更の場合は新しい部品番号を作成し、小さな変更の場合は改訂 / イテレーション レベルを使用して既存の番号を維持
- 日付、ロット、製品、コンポーネントのシリアル番号による有効性管理手法を採用
- 使用可能なオプションの定義済みセットで特定の顧客の製品バリエーションを定義・管理

### すぐに運用できるベスト プラクティスの変更管理プロセス

- 顧客が定義した用語とテンプレートを使用して、問題レポート、変更要求、変更通知を作成、管理、ルーティング、追跡
- 単純な変更や一括変更には単純な手順を、影響の大きい変更には綿密な手順を適用。印刷、PDF、Web の各媒体用コンテンツをプレビュー
- 変更の量や深刻度、変更のサイクル期間などをオンラインダッシュボードで報告
- 製造チームとともに偏差や免除を管理

### 総合的な製品コンテンツ管理

- チェックイン / チェックアウト、履歴、検索、アクセス制御を活用し、すべての製品データを安全に格納
- 製品構造、製品定義データ、Pro/ENGINEER モデル、CoCreate Drafting 図面、(オプションで) その他の MCAD / ECAD システム (AutoCAD<sup>®</sup>、CADD5<sup>®</sup>、CATIA<sup>®</sup>、I-deas<sup>®</sup> TDM、Unigraphics<sup>®</sup>、Mentor Graphics<sup>®</sup>、Zuken<sup>®</sup>、Cadence<sup>®</sup> など) の複数バージョン / イテレーションを追跡、保存、共有
- 要件、製品仕様、技術文書、シミュレーション結果、製造計画、工学技術計算、3 次元ビューデータなど、他の製品コンテンツの管理と関連付け
- 製品関連のあらゆる情報のクエリーが可能な埋め込み検索エンジン
- 設計情報 (部品、CAD モデル、変更オブジェクト、文書) のパッケージの作成と管理、オンラインでの表示 / ベースライン化 / 操作、外部パートナーとのオフラインでの共有

### ビジネス プロセスの自動化とレポート

- ワークフロー駆動型の新規プロセスの定義または定義済みプロセスの拡張をグラフィカルに行い、製品開発作業を自動化して進行状況を管理
- アセンブリ部品表の改訂や設計文書のリリースなどの重要なイベントに自動通知を割り当て
- 事前 / 事後の通知のエスカレーション ポリシーによって締め切りを徹底
- Cognos レポート エンジンによって作成済みレポートを生成 (オプションで、Cognos フレームワークを使用して独自のレポートを作成あるいは既存のレポートを変更)

### 幅広いビジュアライゼーション機能

- CAD チェックイン時に自動的に生成されるサムネイル画像を表示して部品を容易に識別
- 正確な寸法の 2 次元および 3 次元の製品情報の表示、コラボレーション、調査、マークアップを容易にする、PTC の ProductView<sup>®</sup> Lite による組み込みのビジュアライゼーション機能

### 他のアプリケーションとの統合

- Microsoft Excel で製品データをダウンロード / アップロード
- Microsoft Outlook の電子メールと会議予定を統合
- オプションで Rational ClearCase と統合してバイナリやソフトウェア コードを共有
- PTC の Arbortext<sup>®</sup> 製品情報提供ソフトウェアとの統合によって技術文書作成プロセスの最適化と合理化を実現
- PTC の Mathcad<sup>®</sup> ソフトウェアとの統合によって工学技術計算の取り込み、検索、再利用を実現
- オプションでレガシー システムや ERP などのエンタープライズシステムと統合可能

### 拡張性と安全性

- 分散した設計チームが利用できるようリモート ファイル ボルトに複製コンテンツを保管
- 数千の同時ユーザーに対応できる高い拡張性
- ドメイン (ユーザー、グループ、役割)、成熟度 (ライフサイクル状態)、あるいはインスタンス (個々のフォルダ、文書、部品) の各レベルでセキュリティを定義
- 輸出規制に基づくアクセス制御ポリシーをサポート

### プラットフォームの仕様

- サーバーのオペレーティング システム :
  - Microsoft Windows (32 ビット版および 64 ビット版) : XP、Vista、Windows 2003 Server
  - Unix (32 ビット版および 64 ビット版) : Solaris、HP-UX、AIX
  - Linux (64 ビット版) : Red Hat Enterprise Linux 4
- ブラウザ : Internet Explorer v6.0 および 7.0、Mozilla Firefox v2.0 以上
- データベース : Oracle 10g および SQL Server 2005
- 言語 : 英語、中国語 (繁体字)、中国語 (簡体字)、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、韓国語、スペイン語

最新のプラットフォーム サポート情報については、以下のページをご覧ください。

[www.ptc.com/partners/hardware/current/support.htm](http://www.ptc.com/partners/hardware/current/support.htm)

注 : 新製品や新機能のリリース時期は予告なく変更されることがあります。

© 2009, Parametric Technology Corporation (PTC). All rights reserved. ここに記載された情報は、情報提供のみを目的としたものであり、事前の通知なしに変更される可能性があり、PTC が保証、約束、条件提示、提案を行うものではありません。PTC、Windchill、Pro/ENGINEER、およびすべての PTC の製品名およびロゴは、米国およびその他の国における PTC またはその子会社、あるいはその両方の商標または登録商標です。その他の製品名または企業名はすべて、各所有者の商標または登録商標です。